

道防連だより

NO.120

[発行] 公益財団法人北海道防犯協会連合会／北海道風俗環境浄化協会
〒060-8520 札幌市中央区北2条西7丁目 北海道警察本部内
ホームページ <https://do-bohan.or.jp> TEL 011-232-1565 FAX 011-232-8680



新年のごあいさつ

公益財団法人北海道防犯協会連合会
理事長 五十嵐 敏明

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと衷心よりお慶び申し上げます。また、犯罪のない、安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、ご尽力を賜り改めて敬意と謝意を表しますとともに、平素から、当防犯協会連合会に対しまして、多大のご理解、ご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、令和6年中の道内における刑法犯認知件数は、戦後最少となった令和3年を境に、令和4年以降、再度増加傾向にあります。依然として予兆電話やメールが後を絶たないとともに、中でもSNS型投資詐欺やロマンス詐欺の発生が急増し、一人の被害者が1億円を超える大切な財産を騙し取られるなど、予断を許さない状況が続いています。

また、あたかも通常の募集を装い、凶悪な強盗事件等に発展する、いわゆる闇バイト情報が全国的にも不安を助長しており、治安情勢の悪化が懸念される所でもあります。

我が国は、世界の多くの人々から、最も安全な国の一つとして評価されてきていますが、その基盤となっているのが、地域の人々による安全な地域社会づくりへの取組です。企業社会の進展に伴って、地域防犯の組織化と共同活動の推進にも力を入れ、地域・職域が一体となって民間防犯団体として活動されている所でもあります。

しかし、皆様の懸命の努力にも関わらず、国内外の政治、経済情勢等を反映した悪質な事件が発生するなど、平穏な生活を脅かしていることは否めない所でもあります。安全で安心して暮らせる北海道を実現するためには、地域の安全は自分たちで守るという気概を持ち、住民同士が挨拶を交わし、支え合いによって、不審者を寄せ付けない、犯罪が起きにくい環境を作ることが大切であります。

当防犯協会連合会といたしましても、皆様をはじめ、地域の安全に関わる道民の方々や警察、自治体等の関係機関との連携を密にして、更に安全・安心の輪を広げ、公益法人としての使命、責任を果たして参る所存でありますので、なお一層のご理解、ご支援をお願い申し上げます。

結びに、皆様のご多幸とご健勝、そして本年が希望に満ちた明るい年になることを祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺の被害防止 ～ 警察相談電話 # 9110

◎うまい儲け話はありません！

◎SNSなどで知り合った、会ったことのない人からお金の話が出たら相談しましょう！

～副理事長からの新年のご挨拶～



～安全で住みよい地域社会の実現を目指して～ 札幌方面防犯団体連合会会長 山内 睦夫

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、平素から当連合会の活動に深い御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、各地域におきまして、子供の見守り活動など、様々な防犯活動に日夜取り組まれ、犯罪の防止と地域住民の安心感の醸成に御尽力され、心から敬意を表します。昨年は、子供・女性が被害者となる犯罪や特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の発生が後を絶たず、また、いわゆる「闇バイト」に応募した者による強盗致傷事件が発生するなど、その情勢は極めて厳しいものであります。このような情勢の中、当連合会は、本年も北海道警察、道防連及び各地区防犯協会と連携を密にし、安全で住みよい地域社会の実現に向けた取組を進めて参りますので、引き続き御支援を賜りますようお願い申し上げます。結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう心から祈念し、新年の御挨拶といたします。



～新年のご挨拶～

前 函館方面防犯協会連合会会長 千葉 敬司

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から当連合会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。当連合会では、これまで、各地域の実情に応じ、自主防犯ボランティア団体等と連携し防犯パトロールや特殊詐欺等の被害防止など、地域安全活動等に取り組んで参りました。本年につきましても、関係機関・団体と連携を図りつつ、「犯罪のない安全で安心な地域づくり」を積極的に推進して参りますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、皆様のご健勝とご活躍を祈念し、新年のご挨拶と致します。



～令和7年の新春を迎えて～

旭川方面防犯協会連合会会長 松野 和彦

新年明けましておめでとうございます。財政的に苦勞の多かった令和6年を、方面各単協の皆様のご協力、ご尽力により無事乗り切り、令和7年の新春を無事迎えられた事に深甚より感謝申し上げ、お慶び申し上げます。ロマンス詐欺やSNSを使つての新型特殊詐欺が拡大し、被害件数、金額とも大幅に増加する傾向にあり、防犯対策もなかなか対応しきれぬ現況ではありますが、防犯協会と致しましては、普段の基礎的な活動を倦むことなく継続し、防犯に対する心構えを市民の皆様にしっかり理解していただく事が、次の犯罪の芽を摘む力になるものと信じております。本年も、皆様との協力を基本として地味ではありますが、基本的な防犯活動をしっかり継続致します。



～地域の安全を目指して～

釧路方面防犯協会連合会会長 新妻 繁市

新年あけましておめでとうございます。平素から当連合会の活動に深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は、SNS型投資・ロマンス詐欺や闇バイトなど、SNSを利用した犯罪が多かったと感じます。こうした犯罪は、どの地域でも被害に遭う可能性がありますので、今後も手口の周知など情報発信に力を入れてまいりたいと考えております。また、道東自動車道「釧路西IC」開通に伴い、今後、防災や物流の効率化、観光産業の活性化などの効果が期待されるところであります。当連合会といたしましては、こうした変容に対応しつつ、地域の安全を目指してこれからも邁進してまいります。皆様にはこれまでと変わらぬ御支援、御協力をお願い申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。



～安全で安心な社会の実現を目指して～

北見方面防犯協会連合会会長 片山 隆文

新年明けましておめでとうございます。平素から当連合会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。昨年中は、各地域において、防犯パトロールや街頭啓発など様々な防犯活動に取り組んでいただきました。近年の治安情勢は、匿名・流動型犯罪グループによる犯罪や人口減少・少子高齢化といった人口構造の変化、SNSの普及など様々な要素が複雑に絡み合って影響を与えております。当連合会といたしましては、地域全体が地域の安全は地域で守るという当事者意識を持つよう、警察や関係機関・団体の方々とはより一層の連携を図り防犯活動を推進し安全で安心な街づくりを目指してまいりますので、皆様方には変わらぬご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。結びに、皆様方のご健勝とご活躍を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

各地における地域安全活動

～「安全安心まちづくりの日」道民の集い～



《北海道防犯協会連合会》



～犯罪のない安全で安心な地域づくり賞表彰～

～犯罪のない安全安心北見ミント大会～



《北見方面防犯協会連合会》

～自転車防犯診断～



《富良野地区防犯協会連合会》



《釧路地方防犯協会連絡協議会》



《美幌地区防犯協会》

～歳末薄野歓楽街パトロール～



《札幌中央防犯協会連合会》

～街頭啓発～



《釧路地方防犯協会連絡協議会》



《北見地区防犯協会》

～児童の見守り活動～



《富良野地区防犯協会連合会》



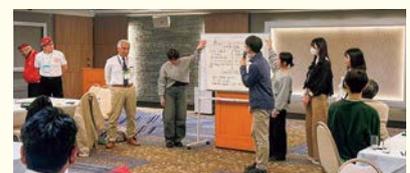
《釧路地方防犯協会連絡協議会》



《遠軽地区防犯協会》

次世代学生防犯ボランティアリーダー研修会に参加して

11月11日から二日間、東京都内のホテルにおいて、全国防犯協会連合会が主催する「次世代学生防犯ボランティアリーダー研修会」が開催され、北海道からは、学生ボランティア「ジャンパーズ」の大学生3名が参加しました。参加学生は、防犯ボランティアの必要性について講義を受け、実際に繁華街をパトロールするとともに他府県の学生たちと意見交換や情報交換を行いました。参加者は、「講義では最新の防犯に関する知識や犯罪を未然に防ぐことの大切さを学び、実際にパトロールをすることでその大切さや注意すべき点を体験できたほか、参加者同士で意見交換や検討会を行って防犯ボランティア活動について深く理解でき有意義な研修でした。」と感想を述べていました。



令和6年「少年の居場所づくり事業（JUMPプラン）」実施結果

◎社会参加活動～スポーツ、文化・芸術、料理、環境美化など地域活動で意識醸成



《スポーツ(卓球)体験》



《スポーツ(バスケットボール)体験》



《ザリガニ駆除体験》

◎農業体験～農作物の植え付け、栽培、収穫など継続的な活動を体験



◎就労支援～調理の体験活動など各種体験活動で就労への意欲向上



《ラーメン店体験》



《お好み焼き体験》



《料理体験》

◎学習支援～課題学習や創作活動など学力低下、勉強嫌いの少年の進学、復学の動機付け



JUMP (Juvenile Make Place) プランとは、「少年が居場所をつくる」という意味で、家庭や学校、地域、関係機関・ボランティア団体が連携して、継続補導の少年や不良行為少年、福祉犯の被害少年など、支援が必要な少年たちが参加・活動のできる様々な居場所をつくり、他者を思いやる心や社会のルールなどを体得してもらうことを目指しており、当連合会が支援を行う道警察、道少年補導員連絡協議会との協働事業です。

防犯ボランティアリーダー養成講座を開催

12月4日、警察本部大会議室において、全道で活動する防犯ボランティア13名が参加して、オンライン形式で開催しました。また、今年も会場には学生防犯ボランティア「ジャンパーズ」が参加しました。講座では、山崎専務理事による「リーダーとしての心構え」に関する講話、有識者による「子供の安全安心から



地域のきずなづくり」、警察官による「安全・安心まちづくり」「特殊詐欺対策について」などの講話が行われるなど、リーダーとして活動するために必要な知識を得るための研修が行われました。

